

第59回総合特別区域評価・調査検討会 議事要旨

日 時：令和5年12月19日（火）15：00～15：45

場 所：永田町合同庁舎 208会議室（オンライン開催）

出席者：座長 安藤 光義 東京大学大学院農学生命科学研究科教授
後藤 励 慶應義塾大学経営管理研究科教授
塩見 正成 公益財団法人大阪観光局マーケティング事業部長
竹林 幹雄 神戸大学大学院海事科学研究科教授
藤井 さやか 筑波大学システム情報系社会工学域准教授
後藤 佑介 東京都企業誘致担当課長
高井 章行 東京都企業誘致担当総括課長代理
事務局：安楽岡 武 内閣府地方創生推進事務局審議官
坂本 弘毅 内閣府地方創生推進事務局参事官
小林 伸司 内閣府地方創生推進事務局参事官補佐

<目標時期到来に伴う総合特区計画の認定及び指定解除予定の特区の施行状況について>

- 事務局及び東京都より、配布資料（資料1、2）に基づき、目標時期到来に伴う総合特区計画の認定を要する「アジアヘッドクォーター特区」の新計画案等について説明が行われた。
- 外国企業の誘致の具体的手法、GX（グリーントランスフォーメーション）など今後誘致対象として戦略的に取り組んでいく分野、及び日本から撤退する外国企業の動向等について質疑応答を行った。
- 事務局より、配布資料（資料3、4）に基づき、指定解除予定の特区の施行状況等について報告を行った。

<現地調査の実施状況について（報告）>

- 事務局より、配布資料（資料5）に基づき報告し、意見交換が行われた。
- 委員からは、京都市地域活性化総合特区におけるオーバーツーリズムに対する取組の検討の必要性等についてコメントがあった。

以上